

☎総合防災安全課 ☎481-7346

～風水害に注意する季節がやってきます～ もしもの時の大雨に備えよう

これからの時期は、梅雨前線の影響や台風により非常に強い雨が降るなど、水害が起こりやすくなります。風水害は事前に予測することができます。発生に備えて事前にどう行動するか考えましょう。

事前の備え 洪水・内水ハザードマップで確認しよう

ハザードマップは、避難場所などの防災関係施設の位置や、水害が発生した際に想定される浸水ランク(深さ)や浸水想定区域などを表示した地図です。自宅や周辺が浸水する恐れが無いか確認しておきましょう。川から離れた場所でも浸水の恐れがある場所があります。マップは、市で確認、ダウンロードができます。

配布場所 / 総合防災安全課(文化会館たづくり西館3階)、各図書館・地域福祉センター、市役所2階総合案内

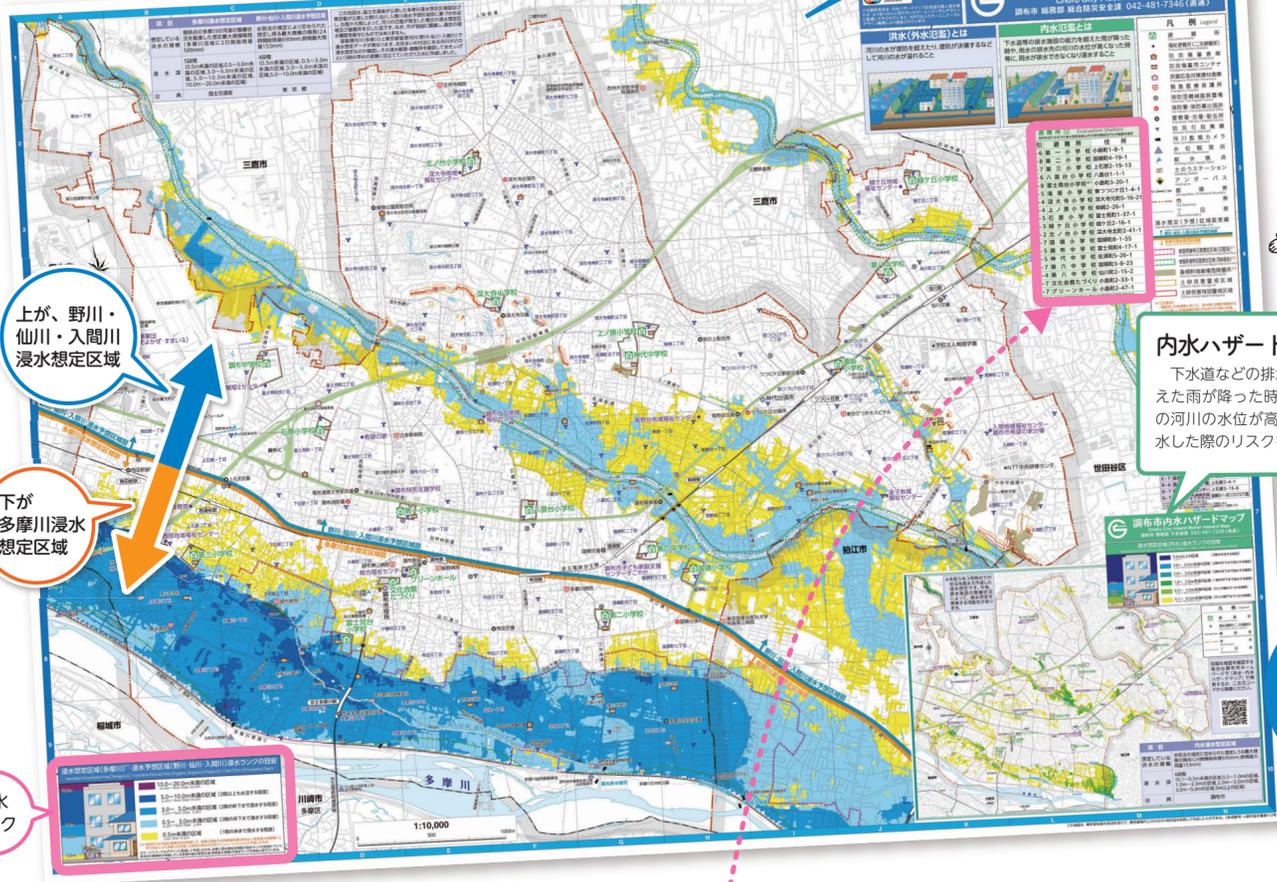
洪水ハザードマップとは
堤防が決壊して河川の水が溢れた際のリスクを示したマップ

内水ハザードマップとは
下水道などの排水施設の能力を超えた雨が降った時や、雨水の排水先の河川の水位が高くなった時に、浸水した際のリスクを示したマップ

防災・安全情報メールや防災行政無線などで、浸水が想定される地域に発令!



洪水・内水ハザードマップ



上が、野川・仙川・入間川 浸水想定区域
下が、多摩川 浸水想定区域

浸水ランク

浸水想定区域の浸水ランク(深さ)

河川の氾濫などによる、浸水で想定される浸水ランク(深さ)を示しています。風水害時に避難などの行動を考える目安になります。

10.0～20.0m未満の区域
5.0～10.0m未満の区域
3.0～5.0m未満の区域
0.5～3.0m未満の区域
0.5m未満の区域

※令和5年に浸水予想地域の表示は浸水想定区域に統一されました

避難所

主に市内の小・中学校を避難所として指定しています。風水害時と震災時で一部避難所が異なります。

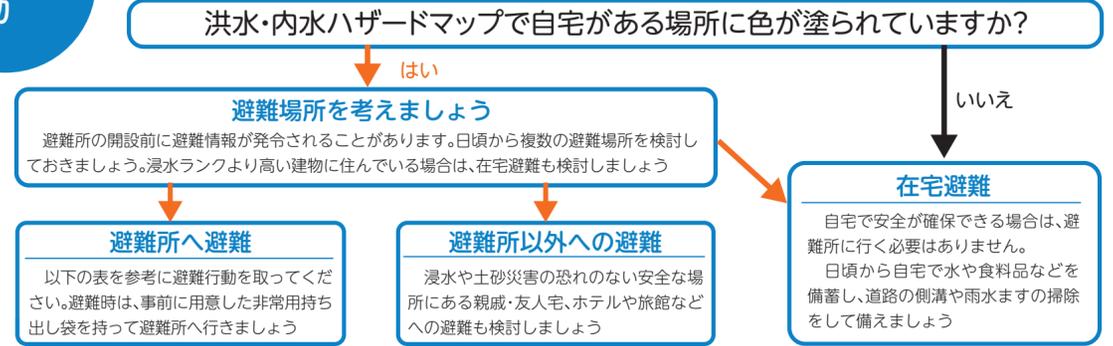
索引	避難所	住所
①	避難所	Evacuation Shelters
		市内を流れる河川の浸水想定地域以外の学校施設及び公共施設を指定
		市内を流れる河川の浸水想定地域以外の学校施設及び公共施設を指定
E-6	第一小学校	小島町1-8-1
G-8	第二小学校	国領町4-19-1
B-7	第三小学校	上石原2-19-13
F-6	八雲台小学校	八雲台1-1-1
D-8	八雲台小学校	小島町3-20-1

▲風水害時の避難所一覧(市HP)

避難所の開設・混雑状況がわかる 避難所マップ (VACAN)

スマートフォンやパソコンからアクセスして、マップ上で避難所の所在地や開設・混雑状況を確認できます。
市では、住所ごとに避難所を指定していません。避難先の検討に、活用してください。

避難時の行動 洪水・内水ハザードマップをもとに避難方法を検討



避難情報別の避難行動を確認しよう

警戒レベルとは、災害発生の危険度と、とるべき避難行動を直感的に伝えるための情報です。また、避難情報は必ずしも順番に発令されるものではありません。最新の避難情報に基づき行動してください。

避難情報	避難手段	河川情報	取るべき避難行動
警戒レベル1 早期注意情報	徒歩 公共交通機関 車	●自宅が水位を確認することができるので、増水時に河川の近くに行くのはやめましょう	気象情報の確認、自身の避難行動を確認 ●テレビやラジオで気象情報をこまめに確認し、避難先や避難経路などを確認しておきましょう ●避難に備えて、非常用持ち出し袋を準備しましょう ●地域住民同士での声掛けにご協力ください
警戒レベル2 大雨・洪水等の注意報	徒歩 公共交通機関 車	調布市防災河川情報ポータルサイト 市内の各河川の観測地点のリアルタイムの水位状況や、定点カメラの様子を確認できます	危険な場所から高齢者などは避難 ●高齢者などで避難に時間のかかる方は避難を開始してください ●避難所開設状況は市LINE公式アカウントや防災・安全情報メールなどでお知らせするとともに、市庁(VACAN)でも確認できます
警戒レベル3 高齢者等避難	徒歩 公共交通機関 ※運休の場合あり 車	水位状況 定点カメラの様子	危険な場所から全員避難 ●浸水が想定される危険な場所にいる方は、速やかに避難を開始してください
警戒レベル4 避難指示	徒歩 公共交通機関 車	水門開閉状況	命の危険、直ちに安全確保 ●身体の安全を確保するため、直ちに屋内の上層階など少しでも安全な場所へ避難しましょう
警戒レベル5 緊急安全確保	徒歩 公共交通機関 車		

車両避難は「こまめ」これ以降、車両避難は危険です

防災情報の収集方法などは次の面へ ▶